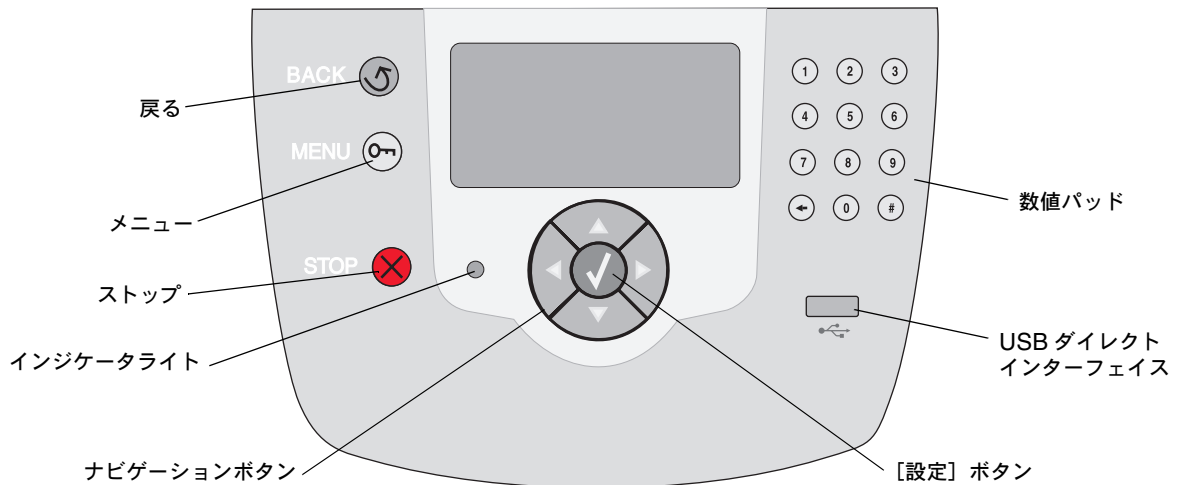


2








印刷


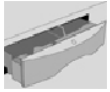
プリンタの操作パネルについて

プリンタの操作パネルは4行のバックライト付きグレースケール画面で、グラフィックスとテキストの両方を表示できます。画面の左には[戻る]、[メニュー]、[ストップ]ボタン、画面の下にはナビゲーションボタン、画面の右には数値パッドがあります。



操作パネルのボタン

ボタン	機能										
戻る 	<p>[戻る] ボタンを押して、直前の画面に戻ります。</p> <p>メモ：[戻る] ボタンを押した場合、画面で行った変更は適用されません。</p>										
メニュー 	<p>[メニュー] ボタンを押して、メニュー索引を開きます。</p> <p>メモ：メニュー索引を開くには、プリンタが【準備完了】状態になっている必要があります。プリンタの準備が完了していない場合は、メニューを表示できないことを示すメッセージが表示されます。</p>										
ストップ 	<p>[ストップ] ボタンを押して、プリンタの動作を停止します。[ストップ] を押した後、[中止] メッセージが表示されます。プリンタが停止すると、操作パネルの状態行に【停止中】と表示された後に、オプションのリストが表示されます。</p>										
インジケータライト	<p>操作パネルでは、緑と赤の 2 色の LED が使用されています。LED は、プリンタの電源が入っているかどうか、プリンタがビジー、待機中、ジョブの処理中かどうか、またはユーザーの操作が必要かどうかを示します。</p> <table border="1" data-bbox="527 703 1388 913"> <thead> <tr> <th>状況</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オフ</td> <td>電源が入っていません。</td> </tr> <tr> <td>緑に点灯</td> <td>プリンタの電源は入っていますが、待機中です。</td> </tr> <tr> <td>緑に点滅</td> <td>プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。</td> </tr> <tr> <td>赤に点灯</td> <td>ユーザーの操作が必要です。</td> </tr> </tbody> </table>	状況	意味	オフ	電源が入っていません。	緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。	緑に点滅	プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。	赤に点灯	ユーザーの操作が必要です。
状況	意味										
オフ	電源が入っていません。										
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。										
緑に点滅	プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。										
赤に点灯	ユーザーの操作が必要です。										
ナビゲーションボタン 	<p> 上方向および下方向ボタンを使用して、リスト内を上下に移動します。</p> <p>上方向または下方向ボタンを使用してリスト内を移動する場合、カーソルは一度に 1 行ずつ移動します。下方向ボタンを押すと、画面が次のページに切り替わります。</p> <p> 左方向および右方向ボタンを使用して、あるメニュー索引項目から別のメニュー索引項目に移動するなど、画面内を移動します。画面に収まらないテキストをスクロールする場合にも使用します。</p> <p> [設定] ボタンを押して、選択したアクションを実行します。[設定] を押して、項目を選択したり、構成設定項目を送信したり、ジョブの開始やキャンセルを行います。</p>										
USB ダイレクト インターフェイス	<p>操作パネルのホスト USB ダイレクトインターフェイスに、USB フラッシュメモリデバイスを挿入して、PDF ファイルやサポートされているグラフィックファイル (.gif、.jpeg、.jpg、.bmp、.png、.tiff、.tif、.pcx、.dcx ファイル) を印刷できます。</p> <p>メモ：ホストコンピュータに接続するための USB ポートはプリンタの背面にあります。</p>										

ボタン	機能
<p>数値パッド</p> 	<p>数値パッドには、数字ボタン、#ボタン、バックスペースボタンがあります。5 のボタンには、目で見なくても位置がわかるように突起が付いています。</p> <p>数字を使用して、数量や暗証番号などの数値を入力します。バックスペースを使用して、カーソルの左側にある数字を削除します。バックスペースを押すたびに、入力した値がさらに削除されます。</p> <p>メモ：# ボタンは使用しません。</p>
<p>操作パネル</p> <div data-bbox="180 600 456 726" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☑ 状況 / 消耗品</p> <p>✓ 準備完了</p> <p>カセット 1 残少</p> <p>消耗品を表示</p> </div> <p>[説明] 画面</p> <div data-bbox="180 789 456 905" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☑ 保持ジョブが幾つか</p> <p>復元されません</p> </div> <p>[表示] 画面</p> <div data-bbox="180 968 456 1104" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☑ カセットを去除;</p> <p>印刷用紙を</p> <p>取除く</p>  </div>	<p>操作パネルには、プリンタの現在の状況を示すメッセージとグラフィックスが表示されます。また、解決が必要なプリンタの問題も示されます。</p> <p>画面の最初の行はヘッダー行です。[戻る] ボタンが使用できる場合は、このボタンを使用できることを示すグラフィックスが表示されます。現在の状況と消耗品（警告）の状況も表示されます。複数の警告がある場合、各警告はカンマで区切られます。</p> <p>画面の残りの 3 行が本文です。ここには、プリンタの状態、消耗品に関するメッセージ、[表示] 画面が表示され、各項目を選択することができます。</p>

印刷するジョブを送信する

一般的な Windows アプリケーションからジョブを送信するには

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューで、[印刷] を選択します。
- 3 ダイアログボックスで正しいプリンタが選択されていることを確認します。
- 4 必要に応じてプリンタ設定を変更します（印刷するページの選択や印刷部数など）。

メモ：[プロパティ] または [設定] をクリックして、初期画面で設定できないプリンタ設定を調整し、[OK] をクリックします。

- 5 [OK] または [印刷] をクリックして、選択したプリンタにジョブを送信します。

USB フラッシュメモリデバイスから印刷する

操作パネルの USB ダイレクトインターフェイスに USB フラッシュメモリデバイスを挿入して、PDF 文書やサポートされているグラフィックファイルを印刷できます。USB フラッシュメモリデバイスからの印刷は保持されたジョブの印刷と似ています。

メモ：サポートされているグラフィック形式は .gif、.jpeg、.jpg、.bmp、.png、.tiff、.tif、.pcx、.dcx です。

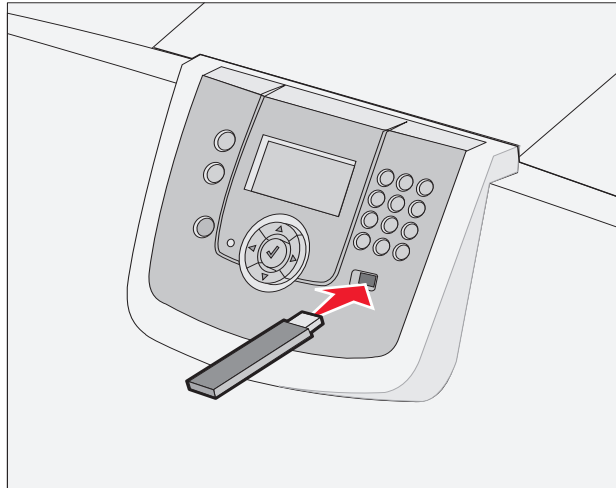
検証および承認済みの USB フラッシュメモリデバイスについては、プリンタの購入先に問い合わせてください。

プリンタの USB ダイレクトインターフェイスで USB フラッシュメモリデバイスを使用する際は、以下の点に注意してください。

- USB デバイスは、USB 2.0 標準と互換性がある必要があります。
- ハイスピード USB デバイスは、フルスピード標準もサポートしている必要があります。USB ロースピード機能のみに対応しているデバイスはサポートされていません。
- USB デバイスは FAT ファイルシステムをサポートしている必要があります。NTFS または他のファイルシステムでフォーマットされたデバイスはサポートされていません。
- 暗号化されたファイル、および印刷許可が設定されていないファイルは印刷できません。

USB フラッシュメモリデバイスから印刷するには

- 1 プリンタの電源が入った状態で、**【準備完了】** または **【ビジー】** と表示されていることを確認します。
- 2 USB フラッシュメモリ を USB ダイレクトインターフェイスに挿入します。



メモ：

- 紙づまりなどが発生してユーザーがプリンタを操作する必要がある場合にメモリデバイスを挿入しても、メモリデバイスは無視されます。
- 他のジョブを印刷中にメモリデバイスを挿入すると、**【プリンタ ビジー状態】** が表示されます。**【続行】** を選択すると、他のジョブの終了後に目的のジョブが印刷されます。

- 3 印刷するジョブの横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
印刷部数を入力する画面が表示されます。



- 4 1部のみ印刷する場合は ⓪ を押します。複数部印刷する場合は、数値キーパッドを使用して印刷部数を入力してから ⓪ を押します。

メモ：文書の印刷が終了するまで USB ダイレクトインターフェイスから USB フラッシュメモリデバイスを取り外さないでください。

文書が印刷されます。

USB 初期メニュー画面を終了した後も USB ドライブをプリンタに挿入したままにしておくと、ファイルを USB ドライブから保持ジョブとして印刷できます (⇒「秘密ジョブを印刷する」)。

印刷ジョブを取り消す

プリンタの操作パネルでジョブを取り消す

メモ：操作パネルの詳細については、「プリンタの操作パネルについて」を参照してください。

取り消すジョブが印刷中で、操作パネルに【ビジー】と表示されている場合は、【ジョブを取消し】の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。ジョブが取り消されるまで、【待ちジョブ取消し】のメッセージが表示されます。

Windows コンピュータからジョブを取り消す

タスクバーからジョブを取り消す

印刷するジョブを送信すると、タスクバーの右下隅に小さなプリンタアイコンが表示されます。

- 1 プリンタアイコンをダブルクリックします。
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 2 取り消すジョブを選択します。
- 3 キーボードの **Delete** キーを押します。

デスクトップからジョブを取り消す

- 1 プログラムをすべて最小化して、デスクトップを表示します。
- 2 【マイコンピュータ】アイコンをダブルクリックします。
- 3 【プリンタ】アイコンをダブルクリックします。
利用可能なプリンタのリストが表示されます。

- 4 ジョブを送信するときに選択したプリンタをダブルクリックします。
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 5 取り消すジョブを選択します。
- 6 キーボードの **Delete** キーを押します。

Macintosh コンピュータからジョブを取り消す

Mac OS 9.x を実行している Macintosh コンピュータからジョブを取り消す

印刷するジョブを送信すると、選択したプリンタに対応するプリンタアイコンがデスクトップに表示されます。

- 1 デスクトップのプリンタアイコンをダブルクリックします。
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 2 取り消すジョブを選択します。
- 3 ゴミ箱アイコンをクリックします。

Mac OS X を実行している Macintosh コンピュータからジョブを取り消す








- 1 「アプリケーション」→「ユーティリティ」を開き、「プリントセンター」または「プリンタ設定」をダブルクリックします。

メモ：ドックの「プリンタ設定ユーティリティ」をクリックして印刷ジョブを取り消すこともできます。

- 2 印刷に使用しているプリンタをダブルクリックします。
- 3 プリンタウィンドウで、取り消す印刷ジョブを選択します。
- 4 「削除」を押します。

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷して、プリンタの標準設定を調べたり、プリンタオプションが正しく取り付けられていることを確認することができます。





- 1 プリンタの電源が入っていて、印刷準備が整っていることを確認します。
- 2 操作パネルの  を押します。
- 3 [レポート] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 4 [メニュー設定印刷] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。

画面に [メニュー設定ページを印刷中] と表示されます。

メニュー設定ページの印刷が終了すると、プリンタの表示が [準備完了] 状態に戻ります。

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタのネットワーク設定ページを印刷してネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も表示されます。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[準備完了] メッセージが表示されていることを確認します。
- 2 操作パネルの  を押します。
- 3 [レポート] の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。

- 4 [ネットワーク設定] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。

メモ：内蔵プリントサーバーがインストールされている場合は、画面に [ネット 1 設定を印刷] と表示されます。

- 5 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタが「接続」されていることを確認します。

接続されていない場合は、LAN がアクティブでないか、ネットワークケーブルが誤動作している可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者にお問い合わせ、もう一度ネットワーク設定ページを印刷して、プリンタがネットワークに接続されていることを確認してください。

フォントのサンプルリストを印刷する

プリンタで現在使用可能なフォントを印刷するには、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[準備完了] メッセージが表示されていることを確認します。
- 2 操作パネルの ⓪ を押します。
- 3 [レポート] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
- 4 [フォント一覧印刷] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
- 5 [PCL フォント]、[PostScript フォント]、または [PPDS フォント] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。

メモ：[PPDS フォント] は、プリンタの PPDS が有効になっている場合のみ表示されます。

ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているリソースが表示されます。リストを印刷するには、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[準備完了] メッセージが表示されていることを確認します。
- 2 操作パネルの ⓪ を押します。
- 3 [レポート] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押します。
- 4 ⓪ を押します。
- 5 [ディレクトリ印刷] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押します。
- 6 ⓪ を押します。

[ディレクトリ一覧の印刷中] メッセージが表示されます。

ディレクトリリストの印刷が終了すると、プリンタは [準備完了] 状態に戻ります。

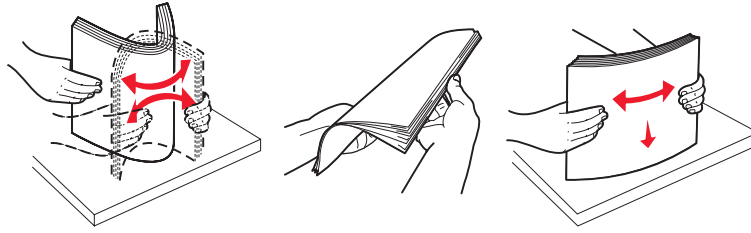
メモ：[ディレクトリ印刷] は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられている場合にのみ、実行することができます。

カセットに用紙をセットする

ヒント：

- 1つのカセットに種類の異なる用紙をセットしない。

- 用紙は上下にまげてほぐし、バラバラめくる。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。

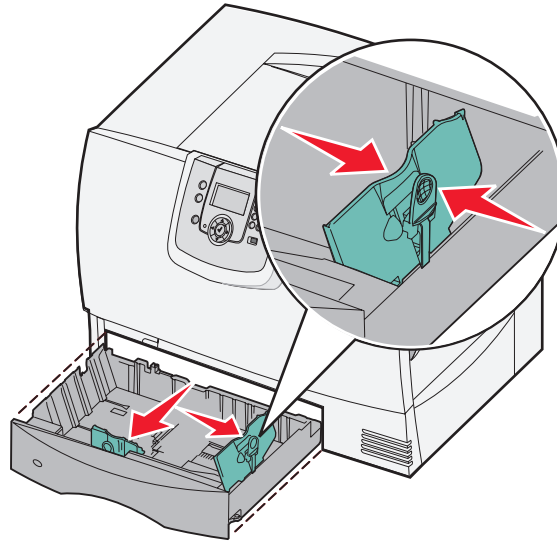


警告：印刷ジョブを印刷中は、用紙カセットを取り外さないでください。用紙カセットやプリンタを破損する場合があります。

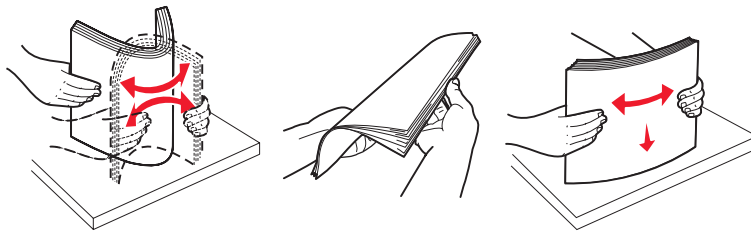
500 枚カセットに用紙をセットする

500 枚カセットに用紙をセットするには

- 1 カセットを取り外し、平らな面に置きます。
- 2 前面のガイドレバーを締め付け、ガイドをカセットの前面にスライドさせます。

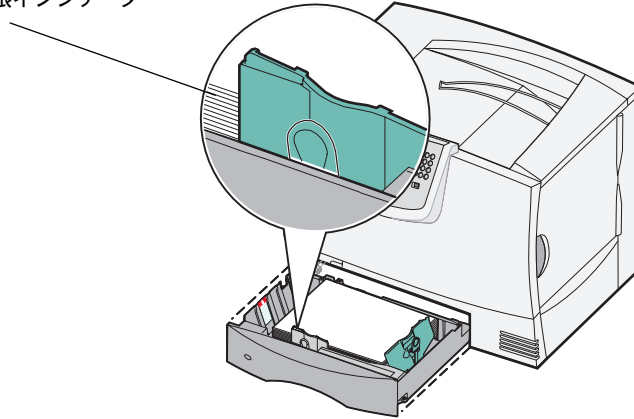


- 3 横のガイドレバーを締め付け、用紙の大きさに合う位置にガイドをスライドさせます。
カセットの背面のアイコンが用紙の大きさを示しています。
- 4 用紙を上下にまげてほぐし、バラバラめくります。
用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。



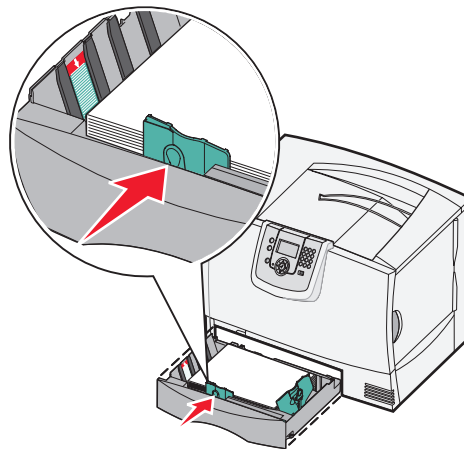
- 5 図のように、印刷面を下にして用紙をカセットにセットします。
曲がったり、しわになったりしている用紙はセットしないでください。

高さの上限インジケータ



メモ：高さの上限を超えないようにしてください。用紙の枚数が多すぎると、紙づまりの原因となります。

- 6 正面のガイドレバーを締め付け、ガイドが用紙にしっかりと触れるまで、スライドさせます。

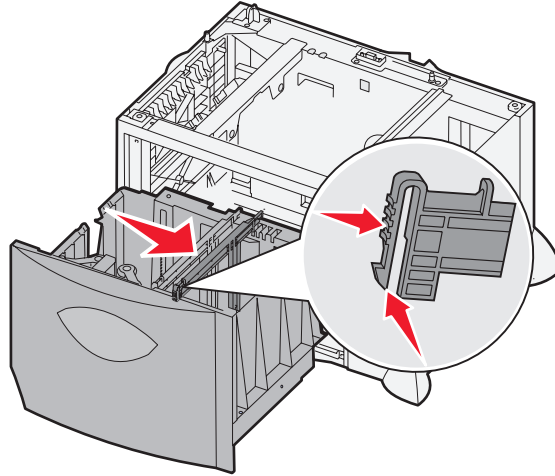


- 7 カセットを再度取り付けます。
カセットがプリンタに完全に押し込まれていることを確認してください。
- 8 以前とは異なる種類の用紙をセットする場合は、操作パネルでカセットの「用紙の種類」設定を変更します。
詳細については、「専用紙に印刷する（OHP フィルムやラベルなど）」を参照してください。

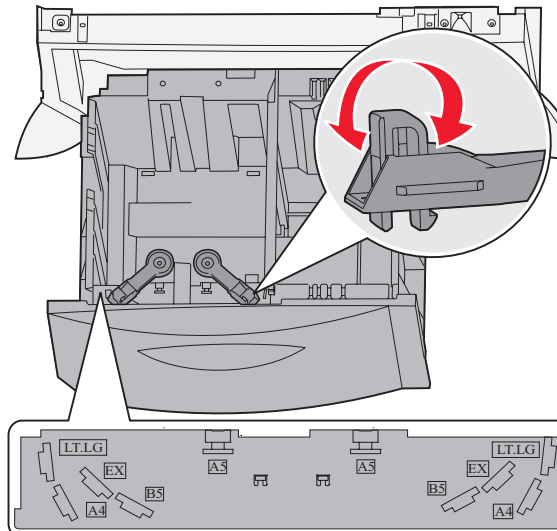
2,000 枚カセットに用紙をセットする

2,000 枚カセットに用紙をセットするには、以下の手順に従います。2,000 枚カセットには紙以外の印刷用紙をセットしないでください。

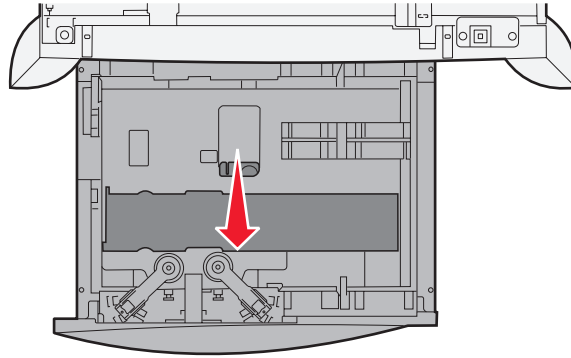
- 1 カセットを引き出します。
- 2 横のガイドレバーを締め付けてガイドを持ち上げ、セットする用紙の大きさのスロットに合わせます。



- 3 正面の 2 つのガイドレバーを締め付け、用紙の大きさに合う位置にガイドをスライドさせます。

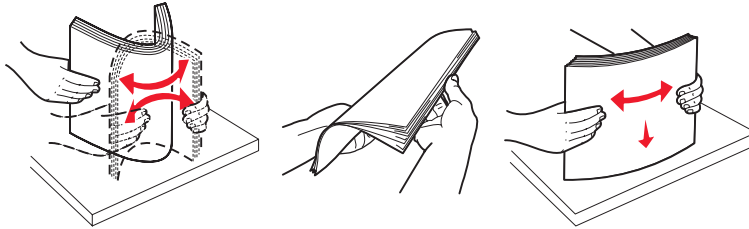


- 4 底面のサポートを正面のガイドに触れるまでスライドさせます。



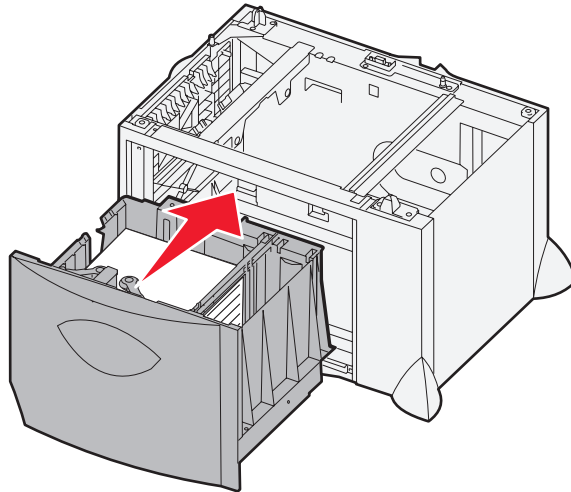
- 5 用紙を上下にまげてほぐし、バラバラめくります。

用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。



- 6 カセット奥の左端に合わせるように、印刷面を下にして用紙をセットします。

曲がったり、しわになったりしている印刷用紙はセットしないでください。



- 7 カセットを閉じます。

カセットがプリンタに完全に押し込まれていることを確認してください。

メモ：高さの上限を超えないようにしてください。用紙の枚数が多すぎると、紙づまりの原因となります。

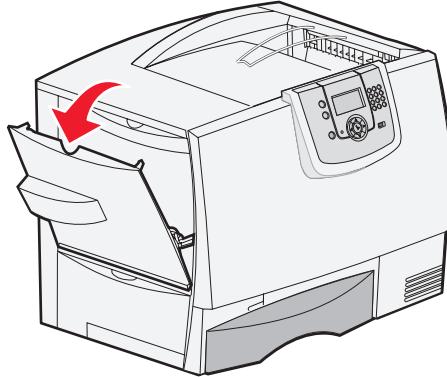
多目的フィーダに用紙をセットする

多目的フィーダには2通りの使用方法があります。

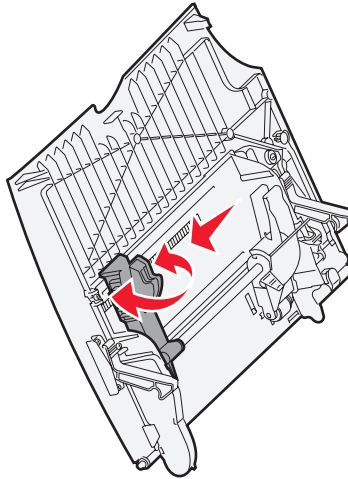
- **用紙カセット** — 用紙カセットとして使用できます。紙および専用紙をフィーダにセットしておき、用紙をフィーダに入れたままの状態にできます。
- **手動バイパスフィーダ** — 手動バイパスフィーダとして使用できます。コンピュータから用紙の種類と大きさを指定して、印刷ジョブをフィーダに送信できます。印刷を開始する前に、適切な用紙をセットするよう表示されます。

多目的フィーダに用紙をセットするには

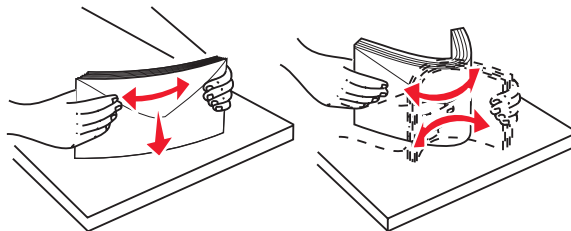
- 1 多目的フィーダを開きます。



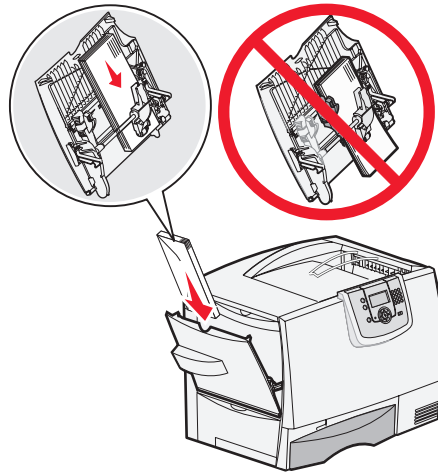
- 2 用紙ガイドレバーを締め付け、ガイドをプリンタの前方いっぱいまでスライドさせます。



- 3 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。



- 4 使用する大きさ、種類、印刷方法に合った用紙または専用紙を準備します。

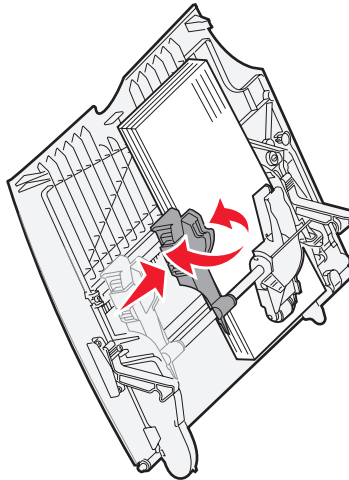


- 5 用紙または専用紙を印刷面が上になるようにして、多目的フィーダの左側に沿ってセットします。用紙が入るところまで押し入れます。

用紙を強引に押し入れないでください。

メモ：高さの上限を超えないようにしてください。用紙の枚数が多すぎると、紙づまりの原因となります。

- 6 用紙ガイドレバーを締め付け、用紙の側面に軽く触れる位置までガイドをスライドさせます。



- 7 以前とは異なる種類の用紙をセットする場合は、操作パネルでカセットの「用紙の種類」設定を変更します。詳細については、「専用紙に印刷する（OHP フィルムやラベルなど）」を参照してください。

専用紙に印刷する（OHP フィルムやラベルなど）




















OHP フィルム、厚紙、光沢紙、ラベル、封筒などの用紙に印刷するには、以下の手順に従います。

1 使用するカセットに正しい手順で用紙をセットします。詳細については、以下のセクションを参照してください。

- カセットに用紙をセットする
- 多目的フィーダに用紙をセットする

2 多目的フィーダの用紙の大きさと種類（[多目的 大きさ / 種類]）を、セットした印刷用紙の値に正しく合わせます。

メモ：自動大きさ検知機能をオンに設定している場合、用紙の大きさは変更できません。プリンタカセットの自動大きさ検知機能は標準でオンになっていますが、多目的フィーダでは使用できません。

- a 操作パネルの  を押します。
- b [用紙メニュー] の横に  が表示されるまで  を押します。
- c  を押します。
- d [用紙 大きさ / 種類] の横に  が表示されるまで  を押します。
- e  を押します。
- f [多目的 大きさ / 種類] の横に  が表示されるまで  を押します。
- g  を押します。
- h セットした用紙サイズの横に  が表示されるまで  を押します。
- i  を押します。
- j [多目的 大きさ / 種類] の横に  が表示されるまで  を押します。
- k  を押します。
- l セットした用紙の種類の横に  が表示されるまで  を押します。
- m  を押します。

プリンタが [準備完了] 状態に戻ります。

3 コンピュータのソフトウェアアプリケーションから、セットした用紙に従って、用紙の種類、大きさ、給紙源を設定します。

Windows

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから [ファイル] → [印刷] の順に選択します。
- 2 [プロパティ]（アプリケーションによっては [オプション]、[プリンタ]、[セットアップ]）をクリックして、プリンタドライバの設定を表示します。
- 3 [用紙] タブをクリックし、[用紙カセット] リストボックスから、専用紙をセットしたカセットを選択します。
- 4 [用紙の種類] リストボックスから、用紙の種類（OHP フィルムや封筒など）を選択します。
- 5 専用紙の大きさを [用紙の大きさ] リストボックスから選択します。
- 6 [OK] をクリックして、通常どおりに印刷ジョブを送信します。

Mac OS 9.x

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから「ファイル」→「ページ設定」の順に選択します。
- 2 「対象プリンタ」ポップアップメニューで正しいプリンタを選択します。
- 3 「用紙サイズ」ポップアップメニューで、用紙の大きさを選択します。
- 4 「OK」をクリックします。

- 5 「ファイル」→「プリント」の順に選択します。
- 6 「一般」パネルを選択し、必要に応じてポップアップメニューから給紙源を選択します。
- 7 「用紙」パネルを選択し、「用紙の種類」ポップアップメニューから用紙の種類を選択します。
- 8 通常どおりに印刷ジョブを送信します。

Mac OS X

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから「ファイル」→「ページ設定」の順に選択します。
- 2 「対象プリンタ」ポップアップメニューで正しいプリンタを選択します。
- 3 「用紙サイズ」ポップアップメニューで用紙の大きさを選択します。
- 4 「OK」をクリックします。
- 5 「ファイル」→「プリント」の順に選択します。
- 6 「印刷部数と印刷ページ」メニューで「用紙」パネルを選択し、「用紙の種類」ポップアップメニューで用紙の種類を選択します。
- 7 「給紙」パネルを選択し、必要に応じて給紙源を選択します。
- 8 通常どおりに印刷ジョブを送信します。

カセットをリンクする

- 複数のカセットに同じ大きさと種類の用紙または専用紙をセットした場合、カセットが自動的にリンクされます。つまり、1つのカセットが空になると、リンクされている次のカセットから給紙されます。
たとえば、カセット 2 とカセット 4 に同じ大きさと種類の用紙または専用紙をセットした場合、カセット 2 から給紙が開始され、空になると、リンクされているカセット 4 から給紙されます。
- 各カセットに同じ大きさの用紙または専用紙をセットする場合は、種類も同じものをセットしてカセットをリンクしてください。
選択したカセットに同じ大きさと種類の用紙または専用紙をセットしたら、[用紙メニュー] で同じ [用紙の種類] の設定を選択します。
- カセットのリンクを無効にするには、それぞれのカセットの [用紙の種類] または [用紙の大きさ] を異なる値にします。
詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD の『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

排紙トレイをリンクする

オプションのフィニッシャまたはメールボックスをプリンタに取り付けて、排紙トレイをリンクすることができます。また、[用紙]メニューの[トレイを設定]で、排紙トレイへのジョブ送信方法を指定することもできます。

値	説明
メールボックス*	印刷ジョブを送信する際に排紙トレイを選択できます（すべての印刷ジョブを標準の排紙トレイに送ることも可能）。選択した排紙トレイがいっぱいになると、プリンタが警告を発し、排紙トレイから用紙を取り除くまで印刷が停止します。
リンク	すべての排紙トレイをリンクし、1つの排紙トレイがいっぱいになると、リンクされた次の排紙トレイにジョブを送ります。
メールオーバーフロー*	現在のトレイがいっぱいになったときに、あらかじめ指定したオーバーフロートレイにジョブを送ります。
オプションリンク	オプションのすべての排紙トレイを大容量の1つの排紙トレイとして扱い、さらに標準の排紙トレイを個別に指定可能なトレイとして扱うようプリンタを構成します。
用紙タイプの割当	用紙を種類別に特定の排紙トレイまたはリンクされたトレイに割り当てることができます。印刷された用紙は、用紙の種類に応じて指定した排紙トレイまたはリンクされたトレイに送られます。
* オプションのメールボックスが取り付けられている場合のみ使用可能です。	

[トレイを設定]の設定を変更するには

- 1 [用紙メニュー]の横に が表示されるまで を押します。
- 2 を押します。
- 3 [トレイ設定]の横に が表示されるまで を押します。
- 4 を押します。
- 5 [トレイを設定]の横に が表示されるまで を押してから、 を押します。画面の2行目に[メールボックス]と表示されます。
- 6 設定したい値が表示されるまで を押し、 を押して、標準のトレイ設定として保存します。
- 7 [準備完了]が表示されるまで、 を押します。

プリンタのジョブを保持する

プリンタにジョブを送信するときに、ジョブをプリンタのメモリに保持するよう、ドライバで指定できます。ジョブを印刷する準備ができたなら、プリンタの操作パネルメニューで、印刷する保持ジョブを指定します。

メモ：[印刷して保持]機能を使用するには、少なくとも128MBのプリンタメモリが必要です。少なくとも256MBのプリンタメモリおよびハードディスクを推奨します。

保持ジョブを印刷および削除する

プリンタメモリに保存した保持ジョブは、プリンタの操作パネルから操作することができます。[ジョブメニュー]で、秘密ジョブや保持ジョブ（繰り返し印刷、予約印刷、確認印刷ジョブ）を選択することもできます。秘密ジョブを選択する場合、ジョブの送信時にドライバで指定した暗証番号を入力する必要があります（⇒「秘密ジョブを印刷する」）。

【秘密ジョブ】 および 【保持されたジョブ】 の各メニュー項目には、以下の選択肢があります。

- 全て印刷
- ジョブ名 1
- ジョブ名 2
- 全て削除

メモ：秘密ジョブが存在する場合には、秘密ジョブも項目として表示されます。

秘密ジョブを印刷する

保持ジョブとは、ユーザーがプリンタから印刷できる印刷ジョブのことです。保持ジョブには、秘密ジョブ、確認印刷ジョブ、予約印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブ、しおり、プロファイル、または USB フラッシュメモリデバイス上のファイルが含まれます。

プリンタにジョブを送信するときに、ジョブをプリンタのメモリに保持するよう、ドライバで指定できます。ジョブがプリンタのメモリに保存されたら、プリンタの操作パネルを使用して印刷ジョブの処理方法を指定します。

すべての秘密ジョブには、ユーザー名が関連付けられています。秘密ジョブにアクセスするには、ジョブの種類（秘密または保持）を選択し、ユーザー名のリストからユーザー名を選択します。ユーザー名を選択すると、すべての秘密ジョブを印刷するか、または印刷ジョブを個別に印刷するかを選択することができます。その後、印刷ジョブの印刷部数を選択するか、印刷ジョブを削除することができます。

秘密ジョブをプリンタに送信する場合、ドライバから暗証番号を入力する必要があります。暗証番号は 0～9 までの数字 4 桁にする必要があります。操作パネルで 4 桁の暗証番号を入力してジョブの印刷または削除を選択するまで、ジョブはプリンタのメモリに保持されます。暗証番号を使用することで、印刷準備が整うまでジョブが印刷されないようにできます。同じプリンタを使用している第三者が暗証番号を入力せずにこのジョブを印刷することはできません。

Windows

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから【ファイル】→【印刷】の順に選択します。
- 2 【プロパティ】（アプリケーションによっては【オプション】、【プリンタ】、【セットアップ】）をクリックして、プリンタドライバの設定を表示します。
- 3 お使いのオペレーティングシステムによっては、【その他のオプション】タブをクリックしてから、【印刷して保持】をクリックする必要があります。

メモ：【印刷して保持】→【秘密印刷】が見つからない場合は、【ヘルプ】をクリックして「秘密印刷」または「印刷して保持」のトピックを参照し、ドライバの指示に従ってください。

- 4 ユーザー名および暗証番号を入力します。
- 5 プリンタにジョブを送信します。

秘密印刷ジョブを印刷する準備ができたなら、プリンタのある場所に移動して、手順「プリンタでの操作」に従ってください。

Macintosh

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから「ファイル」→「プリント」の順に選択します。
- 2 「印刷部数と印刷ページ」または「一般」ポップアップメニューから「ジョブ振分け」を選択します。
 - a Mac OS 9 を使用している場合に、「ジョブ振分け」がポップアップメニューの選択肢に表示されない場合は、「プラグイン初期設定」→「印刷時フィルタ」の順に選択します。
 - b 「印刷時フィルタ」の左端にある三角形をクリックして下向きにしてから、「ジョブ振分け」を選択します。
 - c ポップアップメニューで「ジョブ振分け」を選択します。
- 3 ラジオグループで、「秘密印刷」を選択します。

- 4 ユーザー名および暗証番号を入力します。
- 5 プリンタにジョブを送信します。

秘密印刷ジョブを印刷する準備ができたなら、プリンタのある場所に移動して、手順「プリンタでの操作」に従ってください。

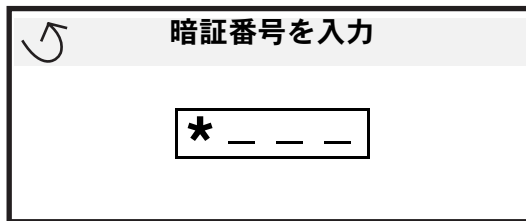
プリンタでの操作

- 1 **【保持されたジョブ】**の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
- 2 **【秘密ジョブ】**の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
- 3 自分のユーザー名の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。
- 4 暗証番号を入力します。
詳細については、「暗証番号を入力する」を参照してください。
- 5 印刷するジョブの横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。

印刷後、ジョブはプリンタメモリから削除されます。

暗証番号を入力する

【保持されたジョブ】メニューから**【秘密ジョブ】**を選択し、次にユーザー名を選択すると、以下のプロンプトが画面に表示されます。



- 1 数値パッドを使用して、秘密ジョブに関連付けられている4桁の暗証番号を入力します。

メモ：暗証番号を入力すると、情報を保護するためにアスタリスクが表示されます。

無効な暗証番号を入力すると、**【無効な暗証番号】**画面が表示されます。

- 暗証番号を再度入力するには、**【再試行】**の横に ✓ が表示されてから、⓪ を押します。
- キャンセルするには、**【キャンセル】**の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。

- 2 印刷するジョブの横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、⓪ を押します。

印刷後、ジョブはプリンタメモリから削除されます。

保持ジョブを印刷および削除する

確認印刷、予約印刷、繰り返し印刷、しおり、USB フラッシュメモリファイルなどの保持ジョブは機能が異なり、ジョブの印刷に暗証番号を必要としません。これらのジョブは、プリンタの操作パネルから印刷や削除を行うことができます。

確認印刷

確認印刷ジョブを送信すると、1部だけが印刷され、残りの部数はプリンタのメモリに保持されます。確認印刷機能を使用すると、最初に1部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷できます。すべての部数が印刷されると、確認印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。

予約印刷

予約印刷ジョブを送信しても、すぐには印刷されません。ユーザーが後で印刷できるよう、ジョブはメモリに格納されます。[保持されたジョブ]メニューでジョブを削除するまで、ジョブはメモリに格納されます。保持されたジョブを新たに処理するために追加のメモリが必要となる場合、予約印刷ジョブが削除されることがあります。

繰り返し印刷

繰り返し印刷ジョブを送信すると、ジョブで要求したすべての部数が印刷され、さらに、追加の部数を後で印刷できるようにジョブがメモリに格納されます。ジョブがメモリに格納されている間は、追加の部数を印刷することができます。

メモ： 追加の保持ジョブを処理するために、プリンタで追加のメモリが必要になった場合は、繰り返し印刷ジョブは自動的にプリンタから削除されます。

Windows

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから [ファイル] → [印刷] の順に選択します。
- 2 [プロパティ] をクリックします。(アプリケーションによっては [オプション]、[プリンタ]、[セットアップ]) をクリックして、プリンタドライバの設定を表示します。
- 3 お使いのオペレーティングシステムによっては、[その他のオプション] タブをクリックしてから、[印刷して保持] をクリックする必要があります。

メモ： [印刷して保持] → [保持されたジョブ] が見つからない場合は、[ヘルプ] をクリックして「保持ジョブ」または「印刷して保持」のトピックを表示し、ドライバの手順に従ってください。

- 4 印刷する保持ジョブの種類を選択してからジョブをプリンタに送信します。
秘密印刷ジョブを印刷する準備ができたなら、プリンタのある場所に移動して、手順「プリンタでの操作」に従ってください。

Macintosh

- 1 ワープロ、表計算ソフト、ブラウザ、またはその他のアプリケーションから「ファイル」→「プリント」の順に選択します。
- 2 「印刷部数と印刷ページ」または「一般」ポップアップメニューから「ジョブ振分け」を選択します。
 - a Mac OS 9 を使用している場合に、「ジョブ振分け」がポップアップメニューの選択肢に表示されない場合は、「プラグイン初期設定」→「印刷時フィルタ」の順に選択します。
 - b 「印刷時フィルタ」の左端にある三角形をクリックして下向きにしてから、「ジョブ振分け」を選択します。
 - c ポップアップメニューで「ジョブ振分け」を選択します。
- 3 ラジオグループで、印刷する保持ジョブの種類を選択してユーザー名を入力し、ジョブをプリンタに送信します。
秘密印刷ジョブを印刷する準備ができたなら、プリンタのある場所に移動して、手順「プリンタでの操作」に従ってください。

プリンタでの操作

- 1 [保持されたジョブ] の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、ⓧ を押します。
- 2 自分のユーザー名の横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、ⓧ を押します。
- 3 実行するアクションの種類横に ✓ が表示されるまで ▼ を押します。

全て印刷

全て削除

ジョブ名 1

ジョブ名 2

- 秘密ジョブが存在する場合には、秘密ジョブも項目として表示されます。

- 4 ⓧ を押します。
- 5 印刷するジョブの横に ✓ が表示されるまで ▼ を押してから、ⓧ を押します。

印刷ジョブおよび選択したアクションの種類に応じて、ジョブが印刷または削除されます。

正常に印刷するためのヒント

用紙を保管する

用紙の取り込み時の問題を防いで印刷品質を安定させるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 温度約 21°C (70°F)、相対湿度 40% の環境で用紙を保管する。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚において床より高い場所で保管する。
- 梱包された用紙を元のダンボール箱から出して保管する場合は、平らな場所に保管し、用紙の端がゆがんだりカールしたりしないようにする。
- 梱包された用紙の上には何も置かない。
- 用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管する。

消耗品を保管する

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

紙づまりを防ぐ

用紙や専用紙をプリンタに正しくセットすることで、ほとんどの紙づまりを防ぐことができます。

用紙をセットする手順については、以下のセクションを参照してください。

- 500 枚カセットに用紙をセットする
- 2,000 枚カセットに用紙をセットする
- 多目的フィーダに用紙をセットする

以下の手順に従うことで紙づまりを防ぐことができます。

- 推奨用紙のみを使用する。
- 印刷ジョブを印刷中は、用紙カセットを取り外さない。「カセット <xx> にセット」もしくは「準備完了」のメッセージが表示されるまで、カセットを取り外さない。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙をセットしない。
- 1つのカセットに種類の異なる用紙をセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。
- カセットや多目的フィーダに用紙をセットしすぎない。重ねた用紙の高さが、設定されている高さ制限を超えないようにしてください。
- 用紙をセットしたらすべてのカセットをプリンタにしっかりと押し込む。
- カセットのガイドがセットした用紙の大きさに合った正しい位置にあることを確認する。
- OHP フィルム、ラベル、厚紙を印刷する場合は、ホチキス、ホールパンチ、オフセットにジョブを送らない。
- OHP フィルム、ラベル、厚紙、封筒は、オプションのメールボックスやオプションのフィニッシャに送らないようにする。これらの専用紙は標準の排紙トレイに送ってください。
- オプションのフィニッシャやメールボックスを取り付ける場合は、プリンタとオプションの位置を正しく合わせる。位置合わせの詳細については、オプションに付属の説明書類を参照してください。
- 高容量フィーダやフィニッシャをプリンタに取り付けるためのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認する。詳細については、オプションに付属の説明書類を参照してください。
- 紙づまりが発生した場合は、用紙経路全体から紙づまりを除去する（⇒「用紙経路全体から紙づまりを除去する」）。